

一般質問

ふるさと納税について



小池 利雄 議員

質問…ふるさと納税の現況について伺います。

答弁…本市の過去3年間のふるさと納税寄付受入の実績といたしましては、平成27年度の寄付受入は、2億5965万7000円の寄付をいただきました。平成28年度は1億4984万9000円と、前年と比べまして受入額が約1億円減少いたしました。平成29年度は8839万

7000円となり、寄付の受入額は、2年続けて減少している状況であります。

質問…ふるさと納税の返礼品として、ふるさと家族の暮らしを伝える返礼品や、空き家になった実家の管理を取り入れることを提言します。

答弁…高齢となった家族の暮らしを確保したり、あるいは空き家となった実家の状況確認等を行うサービスは、ふるさとを離れて暮らす方の悩みを解決することができるサービスで、このサービスをふるさと納税の返礼品に加えることで、地方出身者がふるさと納税の寄付を行うというきっかけに繋がるものと考えております。今後前向きに調査、検討してまいりたいと思っております。

本市小・中学校の全教室にエアコンを設置することについて



秋山 幸子 議員

質問…異常気象とも言われる夏の猛暑が続く、気象庁では「命の危険がある暑さ、災害と認識している」と表明する深刻な問題となっております。本市は小中学校28校中、普通教室へのエアコン設置は3校です。那須地区消防本部でお聞きした熱中症調べの速報値では高齢者も含め、平成29年が54名に対し平成30年8月30日現在ですでに172名

と3倍になっております。児童生徒の学校生活の場である教室の環境改善に、小中学校の全ての教室にエアコン設置を今年度中にする考えはあるか伺います。

答弁…市内小中学校の普通教室に設置する方針を固めておりますが、今年度中に設置となりますと予算や工事発注の準備に時間を要することから難しいと考えています。